

# 目 次

日本語版への序文

監訳者序文

序 論	1
概 説	1
1 DCFR と CFR との区別	
2 暫定概要版の改訂	
3 DCFR 最終版のペーパーバック版とハードカバー版	
4 学術的であり、政治的に公認されたものではない文書	
5 この概要版について	
DCFR の目的	4
6 政治的な CFR のための可能なモデル	
7 法学, 研究, 教育	
8 創造的な発想の源となり得ること	
DCFR の内容	6
9 原理, 定義及びモデル準則	
10 「原理」の意味	
11 基本的原理	
12 基本的原理について暫定概要版が採ったアプローチ	
13 『指導的原則』によって採られたアプローチ	
14 『指導的原則』から得られた示唆	
15 基底的原理	
16 最優先の原則	
17 人権保護	
18 連帯と社会的責任の促進	
19 文化的及び言語的多様性の保存	
20 厚生保護及び促進	
21 域内市場の促進	
22 自由, 安全, 正義及び効率性	
23 定 義	
24 モデル準則	
25 コメントとノート	
暫定概要版の見直し	15
26 概 観	
27 第 I 編	

























































